

令和5年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市体育ルーム	所管課	ぎふ魅力づくり推進部 市民スポーツ課
所在地	岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエアG1階		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料（年額）	22,777,722 円		
施設の設置目的	スポーツを振興し、市民の心身の健全な発達を図るため		
施設概要	開設年月 平成14年1月 多目的体育室、柔道場、剣道場、クライミングウォール		

●利用状況

		R5 下半期	R5 上半期	R4 下半期	R4 上半期	R3 下半期
利用者数（単位：人）		16,692	16,566	5,834	17,256	15,455
各室稼働状況（%）	多目的体育室	89.3	89.8	96.6	92.9	90.1
	剣道場・空手道場	74.8	76.6	87.9	81.4	69.1
	柔道場	52.9	49.4	54.5	53.8	46.5

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聞くためアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守しており、適切な運用を行っている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるよう、適宜研修を実施している。 ③ホームページや広報誌等の媒体を活用した広報活動を実施している。 ④利用者に対しアンケートボックスを設置し、意見聴取に取り組んでいる。 ⑤卓球のネットを新品に交換して欲しいという要望があり、苦情や要望に対し、適切に対応している。なお、各館長が共通認識を持てるように「館長会」を行い、各館が統一的な見解をもち業務にあたっている。
指定事業・自主事業	【指定事業の実施】 ①体育館スポーツ教室 ②体育館デー ③クライミングウォール個人使用に対応する指導者の配置	【指定事業】 ①第2回体育館スポーツ教室(9月5日～12月14日) 9種目16講座 定員470人 申込者265人 ②令和6年1月27、28日開催 延参加者数430人 ア 無理せず、楽しくウォーキング 16人 イ 卓球ワンポイントレッスン 39人 ウ 卓球台無料開放 36人 エ クライミングウォールにふれてみよう 31人 オ チャレンジしようニュースポーツ 119人 カ 親子遊び 自由に遊ぼう 128人 キ 骨密度測定 61人 ③指導者の配置を適切に実施した。 10月4日から3月28日まで毎週水、木（19時～21時）実施 延べ51日98人
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②警備業務 ③消防用設備 ④クライミングウォール維持管理	①②③ ハートフルスクエアG全体での管理のほか、ルーム独自で日常点検を適切に実施した。 ④クライミングウォールの業者による定期点検を適切に実施した。（3月4、5日） ・壁面・ホールド・ハーネス・ロープ等を点検し異常なし。 ・安全を考慮し、すべてのロープ（6本）を交換。 ・指導員と連携して、少年少女が登れるルートを新たに新設した。 ・ハーネス等安全器具の点検

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	上級体育施設運営士のノウハウ及び職員による施設内外の目視巡回点検等から危険箇所を把握し、適切に実施した。 ・修繕の実施件 1件 柔道場器具庫建具修繕 7,480円
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等を遵守し、適切に対応している。 ②非常時に迅速に対応できるよう努めている。 ③各種研修を実施し、関係法令を遵守した運営を行っている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<施設利用者> - 施設利用者にアンケートを配布し、計画的に実施している。 <来館者・常設アンケート> - 施設来館者から幅広く意見等を収集できるよう、館内にアンケートボックスを設置している。																				
利用者アンケートの実施結果	①利用者カード（団体利用）の「大変満足」・「満足」の割合 【回収枚数】 1,048枚 <table> <tr> <td>楽しく活動できましたか</td> <td>95.2%</td> </tr> <tr> <td>職員の対応はいかがでしたか</td> <td>94.5%</td> </tr> <tr> <td>施設環境はいかがでしたか</td> <td>92.4%</td> </tr> </table> ②第2回スポーツ教室受講者アンケートの「大変満足」・「満足」の割合 【回収枚数】 197枚 満足度 92.9% ◎期待すること <table> <tr> <td>基本を教えて欲しい</td> <td>46.2%</td> </tr> <tr> <td>楽しく教えて欲しい</td> <td>46.7%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3.0%</td> </tr> </table> ◎終了後の活動について <table> <tr> <td>自主トレに参加</td> <td>45.7%</td> </tr> <tr> <td>受講生でサークル</td> <td>16.8%</td> </tr> <tr> <td>それ以外でクラブ活動</td> <td>7.1%</td> </tr> <tr> <td>活動していない</td> <td>23.4%</td> </tr> </table> ③第2回利用満足度UP！アンケートの「大変満足」・「満足」の割合 【回収枚数】 100枚 実施期間：令和6年3月6日（水）～3月13日（水） 利用満足度 100.0%（大変満足56.0%、満足44.0%） 施設は使いやすかったですか 99.0% 附属設備や備品は使いやすかったですか 95.0% 施設的美観は保たれていますか 97.0% 職員は丁寧に対応しましたか 97.0% （主なご意見） ・クライミングが楽しくできて嬉しい。毎回ワクワクしながら来ます。 ・剣道場は少し狭いと思いましたが、設備的にはとても良いと思いました。 ・卓球のスポーツ教室を開催して欲しい。	楽しく活動できましたか	95.2%	職員の対応はいかがでしたか	94.5%	施設環境はいかがでしたか	92.4%	基本を教えて欲しい	46.2%	楽しく教えて欲しい	46.7%	その他	3.0%	自主トレに参加	45.7%	受講生でサークル	16.8%	それ以外でクラブ活動	7.1%	活動していない	23.4%
楽しく活動できましたか	95.2%																				
職員の対応はいかがでしたか	94.5%																				
施設環境はいかがでしたか	92.4%																				
基本を教えて欲しい	46.2%																				
楽しく教えて欲しい	46.7%																				
その他	3.0%																				
自主トレに参加	45.7%																				
受講生でサークル	16.8%																				
それ以外でクラブ活動	7.1%																				
活動していない	23.4%																				
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<③第2回利用満足度UP！アンケートでいただいた意見> ・卓球のスポーツ教室を開催して欲しい。 ⇒他の体育館でも卓球教室を開催しており、今後、体育ルームでの卓球教室の要望状況により検討していく。																				

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【体育ルーム】

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	対象施設の 効用（設置 目的）を最大 限発揮される ものであること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	S	S	S
		指定事業・自主事業（・共催事業）の内容	・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A
		区分評価				A
効率性	管理経費の 縮減が図られ ること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	管理を安定 して行う物的 能力、人的 能力を有して いること	組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		スタッフの管理、監督体制・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。	A	A	A
		グループ応募（コンソーシアム）の場合、グループの安定性。単体の場合、その組織体制の安定性。	・コンソーシアムの構成団体本体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取られているか。			
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	岐阜市ある いは施設が ある特定の 地域（以下 「地元」と いう。）の 振興、活 性化などに 貢献できる ものである こと	地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	【公平性・透明性】 ・卓球及びクライミングの個人利用で減免する場合は、必ず免許証等身分証明書で確認し、公平性を担保している。 【効果性】 ■既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無 ・体育館デーにおいて、岐阜市健康増進課と連携し初めて「クアオルト®健康ウォーキング」を開催した。16名の参加があり、岐阜駅から清水川コースを散策しながら、ウォーキングのきっかけを作ることで健康増進を図ると共に、クアオルトの普及・啓発に努めることができた。また、当ルームの特徴であるクライミングウォールを活用したイベント「クライミングウォールにふれてみよう！」を岐阜県山岳連盟と連携し実施したところ定員に達し、当日参加した18組（親子で参加）の評価が、大変満足16組、満足2組と大変高い評価を得ることができた。参加した親子の中に、令和6年度の少年少女クライミングに参加したいという意見も聞かれ、利用者拡大に貢献するイベントとなった。 ・施設利用アンケートに加えて、体育ルーム利用者から幅広く意見を聞くための機会を増やすための「第2回利用満足度UP！アンケート」を3月6日（水）～3月13日（水）まで実施した。 ・その結果、100枚のアンケート回収があり、利用満足度は100.0%となり、利用者から大変高い満足度を得ることができた。※満足度は「大変満足56.0%」「満足44.0%」の合計が全体に占める割合 ・第2回スポーツ教室の「大変満足」「満足」の割合が、第1回スポーツ教室の90.2%を上回る92.9%あった。今後も市民の方々にご満足いただける体制を整え安全安心を第一に心がけ実施したいと考える。 ・当ルームの剣道場・空手道場と柔道場には大きな鏡が設置しており、ダンスをする若い世代の利用が多くあった。この特徴をアピールするため当施設のパンフレットにその文言を入れ配布しPRしている。 ・スポーツ施設の管理運営に必要な専門知識や技能を習得するため、公認スポーツ施設運営士の資格を職員1名が取得した。 【効率性】 ・常に予算の金額を念頭に置き、無駄な支出は行わないように努めている。また、クライミングウォールの使用済みロープは、スポーツ教室の講座で結び方を学ぶ道具として3メートルに裁断し再利用している。 【安定性・安全性】 ・所長が公認スポーツ施設運営士の資格を令和5年11月28日に取得し安全管理体制の整備を図った。 【貢献性】 ■その他地元への貢献に関すること ・令和6年1月1日に発生した能登半島地震災害で被災された方々を支援するため、令和6年能登半島地震災害義援金を受け付けている。 ・能登半島地震義援金箱に寄せられた義援金108,060円（令和6年2月1日～3月31日）は、日本赤十字社を通して被災地へ届けた。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	所管課の意見 ・施設の管理運営は適切に実施されているほか、クライミングウォールを広く周知したことにより、新規の利用団体を獲得できたところは評価できる。 ・今後も施設の特徴を生かし、クライミングウォールの利用周知や、魅力あるスポーツ教室の開催などを通じ、利用促進を図る取組みを実施し、引き続き利用者満足度の向上に繋がりたい。 指定管理者評価委員会の意見 ・駅にも近く利便性も高い施設であるため、更なる利用促進を図られたい。 【利用促進についての取組み】 多目的体育室と比較して、稼働率が低い柔道場については、引き継ぎヨガやダンスなど多目的な利用の推進や広報などにより、新たな利用層の拡大につなげた。
今後の取組み	○スポーツ教室参加者や施設利用者の要望を踏まえたスポーツ教室の新規講座等を検討する。 ○岐阜駅に隣接した利便性の良い立地条件を活かし、生涯学習センターや女性センターとの共催事業「ハートフルフェスタ」等のイベントの実施により当ルームを周知し利用者を拡大していく。 ○クライミング利用者が安全に利用できるよう、岐阜県山岳連盟及び専門保守業者と連携を図りながら、機器の保守を的確に実施する。また、2024年パリオリンピックで追加種目として実施されるクライミング（基本）ができる施設としてアピールし、利用者の拡大に繋がりたい。

●所管課の意見

- ・施設の管理運営は適切に実施されているほか、施設の特性であるクライミングウォールを活用したイベントを開催するなど、施設のPR活動を積極的に実施し、利用者からの満足度も高い点は評価できる。
- ・今後も施設の適切な管理運営とともに、施設のPR活動を通じ更なる利用促進を図られたい。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・利用者ニーズの把握をその種目を行う人に聞くだけでなく、幅広く意見を聞いていただきたい。
- ・今後も幅広い年齢層の獲得に努め、スポーツ教室では定員に対する申込者数が増加することに期待したい。